

ご招待 参加無料 / 事前登録制

POD Autumn Fair 2019

日時：2019年11月6日（水）～7日（木）
10:00～17:30（受付開始 9:45）

会場：グラフィックコミュニケーションサービス東京

主催：富士ゼロックス株式会社

グラフィックコミュニケーションサービス事業本部

グラフィックコミュニケーションサービス営業部 第四営業部

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

働き方改革関連法案の施行を背景にますます企業の社会的責任が重くなり、労働時間の見直し、人事制度改革といった「仕組み・環境の整備」や業務の効率化・自動化といった「業務生産性の向上」を目指し、様々な取り組みを推進されていることと存じます。

本フェアでは「働き方改革」を進める皆様にお役立ていただける講演や展示コーナーをご用意致しました。

時節柄、ご多用の折とは存じますが、是非ともご来場賜りたくご案内申し上げます。

敬具

富士ゼロックス株式会社

グラフィックコミュニケーションサービス事業本部

グラフィックコミュニケーションサービス営業部 第四営業部 部長 鈴木 重雄

会場・お申込み方法のご案内

会場のご案内

<住所> 東京都港区六本木3-1-1 六本木ティーキューブ 6F

<交通案内>

- ・東京メトロ 南北線 「六本木一丁目」駅 西改札からビル直結
- ・東京メトロ 日比谷線・都営地下鉄大江戸線「六本木」駅 13番出口から 徒歩7分
- ・東京メトロ 銀座線・南北線「溜池山王」駅 5番出口から 徒歩7分

※六本木ティーキューブ「2F」エレベーターホールより、
直接「6F」にご来場下さい。

お申し込み方法

- 担当営業にお申し付けいただくか、下記メールアドレス宛に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
- お申込受付用メールアドレス GCS_POD_event_2019@fujixerox.co.jp
※社名、来場者名、来場予定時刻、参加希望のセミナー、弊社担当営業をご記入下さい。



お申込み締切：2019年11月1日（金）

A-01 10:00～11:00

受付開始 9:45

富士ゼロックスが考える市場変化に合わせた最適な生産環境の実現

富士ゼロックス株式会社

グラフィックコミュニケーションサービス事業本部 グラフィックコミュニケーションサービス営業部 第四営業部 5グループ 長
小谷 孔明

多品種少量化が進んでいる市場変化に合わせた最適な生産環境の実現をご紹介します。
オフセット印刷機を効率的に稼働させることを目的とし、阻害するジョブをデジタル印刷機で生産することにより実現を目指します。刷版～出荷までの工程全体を対象に富士ゼロックス生産方式(XPW*1)の考えに基づき、見える化・定量化する手法をご紹介します。

*1 Fuji Xerox Production Way の略

A-02 13:00～14:00

受付開始 12:45

iridesseの強みおよび金・銀・白等の特殊色とマテリアルを活用した効果事例

富士ゼロックス株式会社

グラフィックコミュニケーションサービス事業本部 Iridesse市場開発センター
大道 信也

iridesseの筐体の強さ・堅牢性・高画質の技術的背景や維持性など、オフセットとの共存の可能性について
ご紹介します。また、デジタルプリンタの特徴を最大限活用し、様々なマテリアル×特殊色による顧客満足度
向上の事例やコンテンツを組み合わせた顧客接点強化の事例をご紹介します。

A-03 14:30～15:30

受付開始 14:15

新たなマテリアルによるJOB創出

富士ゼロックス株式会社

グラフィックコミュニケーションサービス事業本部 グラフィックコミュニケーションサービス営業部 マーケットサポート部 ビジネスサポートグループ
鎌形 明

最近ではプリント・オン・デマンドというものが身近になりました。皆様もちょっとしたリーフレット等は
会社の複合機やプリンターで出力することも多いでしょう。しかし、人の手に渡るものはその画質や用紙に
よって様々な印象に変化します。そしてその印象は製品のイメージにまで影響してくる事も少なくありません。
本セミナーでは様々な事例を交えながらコンテンツの良さを活かす為の用紙選びをご紹介します。世の中には
覚えきれないくらいの用紙が存在し、その特性は無限大です。事務用のコピー用紙だけではない「紙の世界」
を存分に楽しんでください。主役を引き立たせるバイプレーヤーとしての「紙」の魅力を全力でお伝えします。

C-01 【第1回】 11:15～12:00 【第2回】 16:00～16:45

受付開始 各回15分前

印刷工程の見える化と稼働率の最大化

富士ゼロックス株式会社

働き方変革が求められている中、生産現場の印刷物生産のフローを見直し、ジョブ全体の一元管理と見える化に
より、工程の合理化で生産機の稼働率を最大化し、生産効率を上げるシステムとしてご好評いただいてる
「Production Cockpit」の最新バージョン（7月リリースV2.0）をご紹介します。

B-01 10:00～12:00

受付開始 9:45

ゲームで学ぶSDGs

富士ゼロックス株式会社
グラフィックコミュニケーションサービス事業本部 グラフィックコミュニケーションサービス営業部
杉田 博幸氏

2016年から世界で一斉に取り組みが始まったSDGs。経団連が企業行動憲章にSDGsの文言を盛り込むなど、企業でも急速に取り組みが開始されています。では今、どのような取り組みが必要とされているのでしょうか。SDGsをゲームで楽しく体験し、一緒に考えてみましょう。

B-02 13:30～14:30

受付開始 13:15

iridesseの強みおよび金・銀・白等の特殊色とマテリアルを活用した効果事例

富士ゼロックス株式会社
グラフィックコミュニケーションサービス事業本部 Iridesse市場開発センター
大道 信也

iridesseの筐体の強さ・堅牢性・高画質の技術的背景や維持性など、オフセットとの共存の可能性についてご紹介します。また、デジタルプリンタの特徴を最大限活用し、様々なマテリアル×特殊色による顧客満足度向上の事例やコンテンツを組み合わせた顧客接点強化の事例をご紹介します。

B-03 15:00～16:00

受付開始 14:45

富士ゼロックスが考える市場変化に合わせた最適な生産環境の実現

富士ゼロックス株式会社
グラフィックコミュニケーションサービス事業本部 グラフィックコミュニケーションサービス営業部
小谷 孔明

多品種少量化が進んでいる市場変化に合わせた最適な生産環境の実現をご紹介します。
オフセット印刷機を効率的に稼働させることを目的とし、阻害するジョブをデジタル印刷機で生産することにより実現を目指します。刷版～出荷までの工程全体を対象に富士ゼロックス生産方式(XPW*1)の考えに基づき、見える化・定量化する手法をご紹介します。

*1 Fuji Xerox Production Way の略

C-02 【第1回】 11:15～12:00 【第2回】 16:15～17:00

受付開始 各回15分前

印刷工程の見える化と稼働率の最大化

富士ゼロックス株式会社

働き方変革が求められている中、生産現場の印刷物生産のフローを見直し、ジョブ全体の一元管理と見える化により、工程の合理化で生産機の稼働率を最大化し、生産効率を上げるシステムとしてご好評いただいている「Production Cockpit」の最新バージョン（7月リリースV2.0）をご紹介します。

Z-01 印刷工程の色統制管理

迅速、簡単、確実 クラウド環境によるカラーマネジメント

これまで熟練者による知見や専門の測色器が必要だった「色の管理」。富士ゼロックスの「Remote Color Management Service」は、アプリケーションソフトウェアと、プロダクションプリンター*2に付属しているスキャナーやインラインセンサーで誰でも簡単に実施可能となります。クラウド環境の管理サーバーを介して複数のプリンターを一元的に管理できる上、日々のデータを蓄積し、いつでも安定した色の管理をご覧頂き、業務品質強化に繋がるかをご確認ください。

*1 対応プリンターについては、当社公式サイトをご覧ください。

お勧め

- 専門知識が高い色管理について対応をご検討のお客様
- 複数台数/機種間での色の統制でご苦労されているお客様

Z-02 資料系印刷物の出力業務効率化

FreeFlowCoreを用いた印刷ワークフローによる業務改善

ドキュメント業務の出カワークフローを自動化することにより、プリントプロセスの最適化やジョブ処理の効率化が可能です。富士ゼロックスの「FreeFlow Core」による出力業務の自動化、生産性向上のモデルをご説明します。煩雑で繰り返しの多い作業はFreeFlow Coreに任せ、よりビジネスの価値を高めるクリエイティブな業務に時間を割くことが可能になります。FreeFlowCoreが貴社業務に活用できるかをご相談ください。

お勧め

- 多ページ業務の納期短縮、自動化、効率化をご検討のお客様
- 複写市場での増力化をご検討のお客様

ご紹介システム例

- FreeFlow Core

Z-03 印刷工程の見える化と稼働率の最大化

Production Cockpit V2.0 リリースのご紹介

働き方変革が求められている中、生産現場の印刷物生産のフローを見直し、ジョブ全体の一元管理と見える化により、工程の合理化で生産機の稼働率を最大化し、生産効率を上げるシステムとしてご好評いただいている「Production Cockpit」の最新バージョン（7月リリースV2.0）をご説明します。

お勧め

- 工場全体の最適化をSmartFactory化ご検討のお客様
- 生産工程の管理の見える化をご検討のお客様
- 印刷工程の自動化をご検討のお客様

ご紹介システム例

- Production Cockpit

テーマ、講師など一部変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

Z-04 デジタルプリントの印字検査の自動化

Iridesse Production Press+検査装置モデルのご紹介

印刷物のデジタル化により少ロット/多品種が増える中、印刷物の印字チェックも煩雑になりつつあります。今回、Iridesse Production Pressに検査装置*2を実装したモデルをご紹介します。また新たな特殊トナーとして『カスタムレッドトナー』がリリースされました。是非サンプルをご覧ください。*検査装置はFutureEdge（海老名）でのご紹介のみになります。

お勧め

- Iridesse Production Pressをご検討のお客様
- 印字品質工程の効率化をご検討のお客様

Z-05 3社協業による新しい印刷サービスの付加価値提供

オープンイノベーションで未来につなげ！ サービス3倍プロジェクトのご紹介

東京ビジネス株式会社

「自社の強みと他社の強みをかけ合わせれば、より魅力的なサービスが提供できるのでは」という思いで3社の印刷会社が新たな協業を開始しました。様々な特色を持った3社の印刷会社の強みを紹介し、お客様の事業展開をより強力に支援致します。

お勧め

- 自社の印刷サービスメニューを拡充させたいお客様